

令和7年度 沖縄離島体験・デジタル交流促進事業 オンライン離島体験 事業概要

■実施概要

ね ら い：オンラインでの体験交流を通じて、児童が「離島への認識」「自地域と離島との違い」に対する理解を深めることを目指す。また、離島の実施体制を構築・強化し、交流による地域活性化を図る。

実施日時：参加学校と調整の上、クラス単位で1コマ45分の2～3コマを実施する。

実施方法：1クラス単位で離島とオンラインでつなぎ、プログラムを実施する。

※オンラインで繋いだ先の島の人と、リアルタイムでやり取りする。

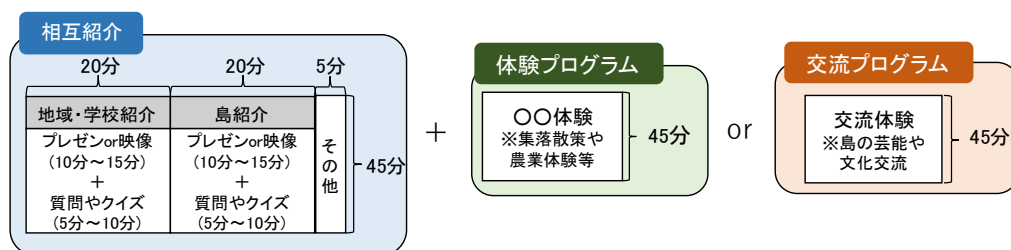


実施プログラム：「相互紹介」と「体験/交流プログラム」を一式として実施する。

相互紹介…学校と離島が相互に映像やパワーポイントを使い、学校・地域紹介を行う。

体験プログラム…対象離島の自然・文化・歴史・環境・産業等をテーマとした体験や学習を島側の進行のもとで行う。

交流プログラム…対象離島の歌や踊りなどを通した双方向の交流を図る。



学校では、「相互紹介」の準備や事前学習の指導を行います。また、モニター・プロジェクター・PC・ネット回線等は学校備品を使用します。事業本部において、事前に体験内容の確認やインターネットの接続テストを行います。